



山形県寒河江市 & 早稲田大学 地域連携スタディツアー2024

地域連携スタディツアーとは

参加学生が地域の文化、産業、自然環境などを直接体験し、地域の課題や魅力を深く理解することを目的とした、早稲田大学と地方自治体が共同で企画する実践的な学びのプログラムです。

プログラムのなかで、自治体や地域住民、企業等との交流を通じて、設定されたテーマについて考察します。地域社会の現実的な課題に直面し、解決策を模索する経験を積むことで、今後の地域連携や地域貢献活動に役立つ「学び方を学ぶ」ことができます。このプログラムを通じて、自らの経験値を上げ、地域を見る目、地域の課題解決に対応する力をぜひ養ってください。

おススメのポイント！

- 寒河江市内で、中山間地域と平場、両方の農業の実態を学ぶことができます。
- 共同活動や学習支援という形で、地域の子どもたちと交流します
- 副専攻「地域連携・地域貢献」の実践領域の対象プログラムです。

テーマ

**寒河江の子どもたちが、寒河江の農業の将来を大切だと思い
その維持・発展を真剣に考えてくれるにはどうしたらいいか**

参加学生は、地域の基幹産業である農業の現状に触れ、地元農家と交流することで、農業の実態について学びます。また共同活動や学習支援という形で、将来の地域を担う子どもたちと交流します。現地での学びから、「どうしたら、寒河江の子どもたちが、寒河江の農業の維持・発展を真剣に考えるようになるか」を考察して、最終日に市役所でプレゼンテーションしてください。

寒河江市の魅力

山形県寒河江市は、山形県のほぼ中央に位置し、周囲に月山、葉山、朝日連峰、蔵王を望み、清流寒河江川と最上川が流れる風光明媚な美しい自然と豊かな文化が魅力の街です。「さくらんぼの里」として知られ、毎年6月にはさくらんぼ狩りを楽しむ観光客が訪れます。また、1300年の歴史を有する本山慈恩寺は30体もの国指定重要文化財仏像群を有しており、多くの観光客で賑わいます。

産業面では、さくらんぼやりんごをはじめとする果物の栽培が盛んで、農業が地域経済の重要な柱となっています。近年では観光業にも力を入れており、地元の特産品や温泉、自然景観を活かした観光資源が多くの訪問者を引きつけています。



募集概要

募集期間	2024年6月12日(水)～6月30日(日) 23:59 [期間厳守]
募集対象	早稲田大学に所属する正規学部生・大学院生(修士課程)(学部、専攻、学年問わず)
応募条件	①2回のオンデマンド授業を視聴し、それぞれ課題を提出すること、②現地3泊4日の全日程に参加すること。③終了後に期限内にレポート提出すること、以上、3点を確約できる者。
募集人数	10名 ※応募者多数の場合は、志望理由で選考します。
実施の流れ	① 8月と9月に各1回のオンデマンド授業を受講し、それぞれ課題を提出 ② 現地実習参加 ③ 終了後にレポート提出
応募方法	① MyWASEDAの「お知らせ一覧」から「地域連携スタディツアー2024夏編」を検索 ② 「地域連携スタディツアー2024夏編 応募フォーム」から「申請」をクリック 必要事項(志望理由など)を入力して申請
選考方法	書類選考: 結果通知は 2024年7月15日(月)までにWasedaメール にて通知します。 ※ <u>面接選考(オンライン)</u> を実施することがあります。その際は対象者に別途ご案内します。
注意事項	① 本スタディツアーは課外活動なので、卒業単位の対象ではありませんが、副専攻「地域連携・地域貢献」の実践領域に「1単位相当」として認定されます。 ② 8月と9月に各1回のオンデマンド授業を実施し、それぞれ課題を提出してもらいます。日程については、対象者にご連絡します。また、現地実習終了後に提出レポートがあります。 ③ 9月27日から30日の現地実習は、 現地集合・現地解散で、往復交通費は自己負担です。 <交通費目安> 東京駅～寒河江駅 片道 11,780円(新幹線/指定席、在来線) ④ 参加者が現地で負担する費用は、宿泊3泊、朝食3回、夕食2回で計14,250円です。 初日に現地で徴収します。 <宿泊場所> 学びの里 TASSHO 〒990-0503 山形県寒河江市大字田代 370-1 ⑤ 現地移動費、現地昼食代、初日の夕食(兼懇親会)、初日の温泉施設の入浴料は、寒河江市からご支援をいただけることになったので不要です。 ⑥ 現地では、本学教員と自治体職員・関係者が引率します。 ⑦ 現地実習の途中からの参加や早退は認められません。 ⑧ プログラムに学習支援(小学5年生から中学生を想定)が含まれていますが、経験や準備は不要です。もちろん、経験者や学習支援に興味のある方も歓迎します。 ⑨ 最終日の成果発表会(@寒河江市役所)で、成果をプレゼンテーションしてもらいます。 ⑩ 早稲田大学の学生補償制度(損害補償・賠償責任補償)に加入いただきます。 ⑪ 現地実習実施日と重複する集中科目等を欠席した場合、公欠扱いになりません。 ⑫ 本スタディツアーでは連携先、大学がInstagram等公式SNSを含む広報活動の目的で写真・映像を撮影します。掲載の際には個人特定されないよう十分注意いたしますが、あらかじめご了承ください。 ⑬ 選考結果に関する問い合わせにはお答えいたしかねます。あらかじめご了承ください。
問合せ先	グローバルエデュケーションセンター 准教授 加藤基樹 (motokato@waseda.jp) ※問い合わせの際には、件名のほか所属学部/研究科、学年、氏名を必ずメール本文に含めてください。

現地実習のスケジュール（予定）

月日	時刻	内容
9/27 (金)	12:23	現地集合（JR左沢線寒河江駅）
	12:30～13:00	移動・開校式準備
	13:00～13:45	開校式（寒河江市役所）
	13:45～15:30	バスの車窓からの見学 （寒河江市の主たる産業や文化施設）
	15:40～18:40	入浴（温泉施設）・移動・夕食
	19:00～21:00	地域の方と懇親会
9/28 (土)	6:00～9:00	起床・朝食・受入準備
	9:00～17:00	市内の子どもたちとの共同活動や学習支援 （晴天時は芋煮会の昼食）
	18:00～19:30	夕食・観察会準備
	19:30～21:30	星空観察会
9/29 (日)	6:00～7:40	起床・朝食
	8:00～9:00	学習支援
	9:10～15:00	農家など見学、意見交換会 （移動含む・昼食を挟んで）
	15:00～17:00	生徒との意見交換
	18:00～	夕食・プレゼンテーション作成
9/30 (月)	6:30～9:50	起床・朝食・移動
	10:00～12:00	成果報告・意見交換会 （プレゼンテーションと講評・寒河江市役所）
	12:00～13:00	昼食・懇談会
	13:00～14:15	道の駅チェリーランドさがえ見学 （土産購入可）
	15:00	現地解散（15:07JR左沢線寒河江駅発）

※天候や新型コロナウイルス等の状況によって、変更が生じる場合があります

その他

副専攻「地域連携・地域貢献」の実践領域では、2単位相当を要件としています。

本スタディツアーは1単位相当なので、これだけでは不足しますが、今後、地域連携スタディツアーは、夏休みと春休みに、それぞれ数カ所を実施する予定です。今後、複数のスタディツアーに参加して、それぞれの違いを感じながら、実践的に学んでいくことをおすすめします。